

鯛（たい）も一人はうまからず！

「鯛も一人はうまからず」ということわざがあります。どんなに豪華でおいしい料理でも、一人で食べるより、家族や仲間と一緒に食べたほうが、美味しく感じられるというたとえです。荒川工業にも、時と場を共有する食の機会が戻ってきました。黙食（静かに、黙って食事）が前提となりますが、学校らしい風景をうれしく感じています。**昼食時のルールを徹底し、皆さんが安全・安心に生活できるようにしてください。**

定時制の皆さんは、この間もずっと黙食を続け、皆で協力して学びの場を守っています。 凄いですね。ルールを守ることは、大切な活動を守るための団体競技のようです。全日制の皆さんの中にも、マスクを外して食事をすることに不安を感じている仲間がいます。昼食時のルールを守り、皆が安心して生活できるよう協力をしてください。

【昼食時のルール】

- (1) 昼食前の手洗いや手指の消毒の徹底
- (2) 食事直前までのマスクの着用
- (3) 食事中は対面を避け黙食（黙って食事）
- (4) 食後は速やかにマスクの着用
- (5) 友達と会話したい場合は教室から退室



今週から、6時間授業となります。まだ、感染予防のためパン等の校内販売はできませんので、**確実に登校時に昼食を持ってきてください。**こうした取組の一つ一つは、皆さんの一人一人の感染症対策の意識と行動によるところが大きいです。

先生方の「技」！

今週も校内を朝から晩までブラブラ・・・始業のチャイムと同時に椅子を移動する音が学校中に響き、授業がスタート。短縮授業のため、先生方は内容を絞る工夫をしています。皆さんに何を学んでほしいか。何を感じてほしいか。その熱のこもった先生の説明は、「分からなかったら聞きなさい」「どんどん難しくなるから、しっかり説明を聞きなさい」と、励ましたり、安心させたり、また、遅れがちな生徒のアクセルや先に進みたく先走る生徒のブレーキとなって、**確実に皆さんを目的地に導こうとしています。**



【定時制】

工業の授業を受けたことがない私にとっては、授業で見聞きする全てが「未知なるもの」との出会いで、専門を学んでいる皆さんは凄いなと感じます。折れて頭が取れてしまうことが正しいねじ締めや、目に見えない電機の抵抗を図る実習など、**工業高校ならではの学び**ですね。

また、普通科の授業でも、ICTの活用は当たり前、日常生活に関連付けた学びが行われています。ネットに苦手意識を感じている多くの高齢者にとっては、コロナワクチン接種のネット



【全日制】

申し込みはハードルが高く、ネットの抵抗感が少ない**皆さんの力が期待されていること。**だから、身近の高齢者を気にかけて、困っていれば助けてあげてほしいとの、未来を担う皆さんの力への期待を感じる先生の言葉に心が揺さぶられるとともに、**荒川工業ならではの学び**だと感じました。

皆さんは、**学びを力に変えて、人のために使い社会をより良くすることができます。**そのような社会を「共助社会」といいます。それは、働くことでも同じですね。何か協力できることはないか、どうしたら会社に貢献できるか。学校の学びも社会の中にあります。 やれるぞ！荒工生！

「未来を創る！ 彩る！ 荒川工業」